

第63号様式

普通財産貸付期間延長（更新）承認申請書

年 月 日

九重町長

殿

申 請 人 住 所 :
氏 名 :

連帯保証人 住 所 :
氏 名 :

次のとおり普通財産の貸付期間の延長（更新）を承認して下さるよう申請します。

財 産 の 表 示	貸 付 期 間 終 了 年 月 日	延 長（更 新） 終 了 年 月 日	備 考

※ 申請にあたっては、裏面の誓約を確認の上、□内にレ印を記入すること。

※ 町税等に滞納がなければ連帯保証人は必要ありません。

誓 約

申請人及び連帯保証人は、下記の事項について誓約します。

なお、町が必要な場合には、警察等に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、申請人又は連帯保証人が九重町と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

記

申請人 ☐ ・連帯保証人 ☐

1. 自己又は自己の役員等は、次のいずれにも該当しません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団員が役員となっている事業者
- (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
- (6) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

申請人 ☐ ・連帯保証人 ☐

2. 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

※ 九重町では、九重町暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請人等に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。